

久保田さん^{藤島2} 中央選考へ

高校生読書体験記 本社で審査

第38回全国高校生読書体験記コンクール(公益財団法人・一ツ橋文芸教育振興会主催、福井新聞社など後援)の県内選考会が20日、福井新聞社であり、最高の優良賞に藤島高2年、久保田琉仁さんの作品が選ばれた。12月に東京で行われる中央選考に送られる。読書体験記は本を読んだ感想に自分の体験を重ね合わ

せ、影響を受けたことや、考えを深めたことなどを書く。今回は県内の13校から3550点の応募があった。福井県学校図書館協議会事務局の足羽高の藤井織江、山本務両教諭が、各校内審査を通



入選や佳作を決めた全国高校生読書体験記コンクールの県内選考会 = 20日、福井新聞社

過した55点を審査。入選と佳作各5点を選び、入選のうち最も優れた作品を優良賞とした。久保田さんは、生後2カ月

でこの世を去った体重千々未満の超低出生体重児について書いた、辻聖郎著の「いつか貴い陽のしたで」を題材とした。久保田さんも同じ超低出

生体重児で903gだった。自分が生まれた沖繩の病院を訪ねた体験をつづり、普通に生活できていることのかげがえのなさと、精いっぱい生き

る大切さを訴えた。両教諭はとももさわやかな印象で、言葉の選び方や文章の構成がしっかりしていて読み

やすい」と講評した。(川上桂) その他の入賞者は次の皆さん。▽入選 細川詩月(藤島1) 北嶋紀子(高志3) 青山櫻子(羽

水2) 稲木瑠亜(金津3)▽佳作 山本沙樹(高志1) 澤田晴(大野1) 今村美吹(武生東2) 川上麻衣(武生商3) 竹原彩夏(若狭1)